



「虔(つつしみ) 賢(かしこく) 健(すこやかに)」

学校教育目標 『ふるさと・人・命』を大切に、夢や目標に向かい粘り強く努力する児童の育成
水俣第一小学校長 田村 紀広

授業参観を終えて

7月9日(土)に今年度初めての授業参観、学級懇談会を行うことができました。本来であれば、4月に保護者の皆様に新しいクラスの様子などを見ていただき、1年間の学校や育友会の活動等についてお知らせすべきところでしたが、ようやく開催できて本当に良かったと思います。

当日は、多くの保護者の方々に参観いただき、ありがとうございました。子供たちやクラスの様子はいかがだったでしょうか。子供たちは緊張した中にも授業に集中し、一生懸命発表したり、様々な活動を行ったりしていました。4月に比べ、大きく成長した子供たちの姿をお見せできたのではないかと思います。

この日は、第2回の学校運営協議会も併せて開催しました。協議会の委員の皆様からも、

- 静かにきちんと授業を受けている子供たちに感動した。先生方もタブレット、黒板、テレビ等、その授業次第で工夫されていてよかった。
- 子供たちがタブレットを使いこなしている様子に、きちんと指導されていることが分かった。
- なかよし学級の子供たちが落ち着いて授業に参加していて、とてもよかった。
- 子供の発言をどの先生も丁寧に受け取り、授業に生かしておられた。
- 虔賢健にふさわしい学校、校内の様子に感動した。
- 靴箱の靴のかかどがそろっていた。

等、多くのお褒めの言葉をいただきました。子供たち、先生方に対しこのような言葉をいただき、私もとてもうれしく思いました。同時に、子供たちの力をもっともっと引き出し、高めていかなければならないとも思いました。今後も、子供たちがさらに伸びるよう、日々の授業はもちろん、充実した教育活動を展開していきます。



学校運営協議会の様子

有意義な夏休みを過ごすために

7月21日(木)から8月28日(日)まで子供たちも楽しみにしている夏休みです。日頃できないことに挑戦したり、自分で目標を決めて継続して取り組んだり、有意義に過ごしてほしいと願っています。

学校では「夏休みのくらし」を配付し、子供たちに健康で安全に生活するよう十分指導しますので、ご家庭でもお子さんと話し合い、夏休み中の約束を決めていただきたいと思います。

終業式の私の話の最後に次の2点を話そうと思っています。

① 自分の命を大切にする。

- ・交通事故・水の事故
- ・自転車の乗り方
- ・病気、けが

② 家族が悲しむようなことをしない。

- ・スマートフォンやタブレットの使い方
- ・ゲームなどでのトラブル
- ・学校のきまり、社会のルールを守る

水俣市立水俣第一小学校
Minamoto Daiichi elementary school

私は、3年間、ブラジルのリオデジャネイロ日本人学校に勤務し、現地に住んでいる日本の子供たちと学校生活を過ごしました。

明るく陽気なブラジルの人たちでしたが、治安は決して良くありませんでした。毎日のようにあちらこちらで銃声が聞こえていましたし、誘拐の心配もあったので、子供たちだけで遊んだり外出したりすることは絶対にできませんでした。このような状況ですから、子供たちには「自分の命は自分で守る」ことを徹底して話していました。同時に、私自身も3年間の生活の中で、この言葉の大切さを実感しました。

ブラジルとは比較できませんが、日本も交通事故や水の事故、SNSでの犯罪被害など、毎年痛ましい事件・事故が発生しています。一小の子供たちがこのような事件・事故に巻き込まれないよう、「自分の命は自分で守る」ことを常に意識してほしいと思います。今、自分がとろうとしている行動は本当に大丈夫か、自分の命は守れるかをしっかり考えて行動できるように伝え続けていきます。

子供たちにとって、39日間の夏休みが充実したものになり、更に成長できるよう保護者の皆様とともに支えていきたいと思っています。

夏休み中でも心配なことがありましたら、いつでもご相談ください。